

令和5年度 うるま市立伊波中学校

学校便り **和敬・自立** 第1号

〒904-1111 うるま市石川東恩納978-1 TEL: 098-965-3384

発行：校長 仲宗根政人
令和5年 4月19日(水)



令和5年度始まります!

今年度、伊波中3年目になります校長の仲宗根政人(なかそねまさと)です。よろしくお願いいたします。

4月7日(金)、始業式が行われ、全生徒340名と教職員・スタッフ43名の伊波中総勢383名がスタートを切りました。今年度の定期人事異動で教頭はじめ14名の職員が入れ替わりました。個性豊かな先生方です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年もこの学校便りのタイトルは本校の校訓が由来の「和敬・自立」です。「心をおだやかにしてつつしみ深く保ち、互いを敬い、自立に向かう」生徒を育てたいという意味が込められています。教職員一同全力で取り組んで参ります。保護者・地域の皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

第1回 校長講話

4月12日(水)の全体朝会で、今年度第1回目の校長講話を行いました。テーマは「自立」。本校の校訓(学校便りのタイトルでもある)「和敬・自立」に関連付けて、改めて自立とは何かを校長はじめ全校生徒・職員で考える時間となりました。自立には大きく4つあると言われています。①**生活的自立**(身の周りのことを自分で行う。)②**精神的自立**(自分で考え自分で判断して自分の責任で行動すること。)③**経済的自立**(収入を得てそれを自己管理すること。)④**社会的自立**(社会の一員として責任ある行動をとり、人との関わりの中で合意形成する。)

その中でも②**精神的自立**は、時期的に主に中学高校時代に培われるものだと考えます。そのための7つの条件をあげてみます。

1自分の意見をしっかり持っている。2自分自身の言動に責任を持っている。3自分の強みなどを把握している。4感情をコントロールできる。5周りの人を気にしすぎしていない。6自分1人の時間を大事にできる。7主体的に行動できる。

今年度は伊波中生の「自立」をめざして「手帳フォーサイト」に取り組んでいきます。計画的に生活し、日々の生活をふり返ることがねらいです。保護者の皆様も、ご理解とご協力をお願いします。

晴れやかな入学式

うるま市立伊波中学校第40回の入学式が4月10日(月)に晴れやかに行われました。116名の新生が入学式に身を包み、保護者の温かいまなざしの中、堂々と入場してくる姿は緊張感の中にも希望に満ちあふれ、まぶしさも感じました。式辞の中で、校長から新生の皆さんに2つのお願いをしました。1つは、お互いの存在を認め合えること。2つめは自立することです。この2つは校訓「和敬・自立」にもつながります。ぜひ先生方とともに学校生活を豊かにしていきましょう。保護者・地域の皆さま、今後ともよろしくお願いいたします。



1年1組



1年2組



1年3組



1年4組

毎年恒例の朝のあいさつ運動に感謝!

校区内各自治体の老人会の皆さまによる年度初めの朝のあいさつ運動が今年度も行われました。正門でステキな笑顔と温かい声かけで子どもたちを迎えてくれています。地域の方に見守られている安心感が、子どもたちの健やかな成長につながっています。ありがとうございます。今後とも地域の子どもの見守りをお願いします。



新教頭(左)と東恩納の皆さん



校長(右)と前原区の皆さん



美原区のみなさんと新教頭(右)